編集・発行: 北本らしい"顔"の 駅前つくり実行委員会

北本のまちづくりや 市民活動に関する 情報を定期的に お届けしています

問合せ:

Tel: 048-594-5570 (直通) Mail: a03700@city.kitamoto.saitama.jp Blog: http://kitamotoekimae.seesaa.net/

K ita Moto 北本ジャーナルは 北本市都市整備部道路課



Super つかう会議

北本の 市民団体が キャラバン に集合

1月22日(土)に、今年度 毎月開催されてきた『つかう会 議』の総集編として、『スーパ 一つかう会議』が開催され、市 民団体の皆さんや、一般参加の 皆さんが、まちづくりキャラバ ンに揃って顔を合わせた。

その内容は、今までのつかう 会議で議論してきた、多目的広



顔プロまちづくり新聞

場の活用提案を発表した後、具 体的な多目的広場の運営や継続 的なまちづくりについて考える 「育てる会議」について議論が なされた。

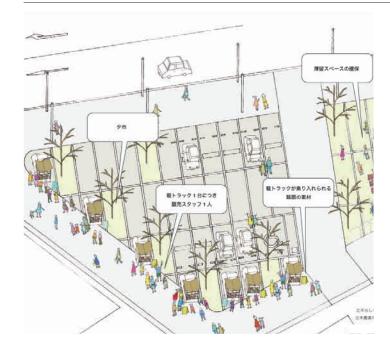
参加者は 2 時間に渡ってお 互いに自分の考えを出し合い、 会議終了後は、自作の北本プロ モーションビデオの上映や、2

月末におこなわれるイベントの PR をする市民も現れ、議題以 上に盛りだくさんの内容となっ

次回は2月19日(土)16 時より、「育てる会議」がまち づくりキャラバンにて開催され る。申込及び参加費は不要。

顔プロ まちづくり 新聞発刊 について

-編集後記に変えて 編集部-北本らしい"顔"の駅前つく リプロジェクトでは、北本駅周 辺の賑わいづくりをきっかけ に、北本での生活がほんの少し でも便利になったり、楽しくな ったりするお手伝いをしていま す。まちづくりには様々なかか わり方があり、自分の興味や、 趣味の活動が、自分以外の誰か と共感し、繋がることで始まり ます。北本でまちづくりと言わ れてもピンとこない人も、すで にまちづくりに参加しているの かもしれません。まずは、北本 でこんなことが起こっていると いうことを知っていただければ と思います。



新しい 多目的広場 つかい方

まちづくりキャラバンには、 今年度まちづくり講座の講師と して参加いただいた、市民団体 5 団体 (きたもとイルミネーシ ョン実行委員会、北本農業青年 会議所、KDP、キタミン・ラ ボ舎、北本高校)と、一般参加 の市民が集まった。参加者は大 きなテーブルを囲み、多目的広

場活用の為の企画について、主 体あるいは参加者というそれぞ れの立場で意見を出しあった。

農業青年会議所の「軽トラ野 菜市」という企画には、開催の 頻度に関する具体的な意見や音 楽とのコラボなど、新たな提案 も出された。駅前での年 4 回 の文化祭を提案された北本高校 の生徒会からは、あまり人が外 に出てこない冬季にお茶会を行 うことや、駅前を文化祭の PR 拠点として位置づけてはどうか というかというアイデアも提示 された。一般参加者からは北本 でこんなに盛んな市民活動が行 なわれているとは知らなかった という声も聞かれた。

2011年2月1日 (火) 編集・発行: 北本らしい"顔"の駅前 つくり実行委員会

顔プロまちづくり新聞 itaMoto Journal

Grow 育てる 会議

つくるから つかうへ そして 育てていく

スーパーつかう会議の後半 は、今後の顔プロと市民団体の それぞれの活動について話し合 われた。まず、今年度顔プロが 主催した「つかう会議」を来年 度からは市民が主体となる「育 てる会議」への移行が発表され た。筑波大学の渡和由准教授か らは北本の市民活動の可能性に



ついて、これまでの30年とこれからの30年という視点ングを表たプレゼンンが示された。その後によるディスカッションが示された。そのも当によるディスカッションがの関は多いのは、議題は多ちづくの場合にまで及んだ。参がの関する内容にまで及んだ。参いらは前半のディスカッション

をふまえて、『まちづくりの拠点』や『市民活動の PR』、『市民活動の PR』、『市民活動のとり』、『場を育てること』といったキーワードが多く出された。

次回は2月19日(土)16 時より、「育てる会議」がまち づくりキャラバンにて開催され る。

H22年度顔プロ組織図

WEER. んかえる!! 北本の玄関口にふきわしい ・安全で掘わいのある駅前広事 新しい駅前広場に北木らしい 前間をつくりだす駅前広場「ホ」 多目的広場 , 北本マルシェ つかう会議 つくる会議 育てる会議 市民と一種に考える歌刻広場の 透用方法の概象、駅前広道『市』の秘笈官 †Ŧ 24 ルートサイン計画 育てる社会実験 まちづくり講座 西口広場計画 ワークショップ フリーペーパー ワンコイン勉強会

H23年度顔プロ組織図(案)

北本を 誇りに 思えれば いい

ほかの市民団体が何をしてい るのかわからないので、情報共 有の場があればよいという意見 が出され、今年度オープンした まちづくりキャラバンの活用に ついて話が広がった。北本高校 からは、顔プロや市民活動が市 民に周知されていないという現 状から、活動の PR を工夫する 必要があるという意見がだされ た。また、広報を見てはじめて まちづくりキャラバンを訪れた 女性からは、「市民活動の PR を通して、市民が北本のアイデ ンティティに気づくことができ る。それが北本市民の誇りにつ ながる。」という考えが示され た。

今後顔プロの中心として北本 のまちづくりに携わる筑波大学 渡和由准教授は言う。

- ・駅前広場は人が「居ること/ 見ること」が大事
- ・対面販売で農家の顔が見える ということは良い。駅前でそ の顔がうまく見えるアイデア が必要
- ひとの繋がりをデザインする
- ・北本は地縁的なコミュニティだけでなく、個人がやりたいことができ、活動がまちをつくっていくような新しいコミュニティの可能性を持っている

渡和由/わたり・かずよし サイトブランナー 著書に『吉祥寺スタイル』文藝春秋

Event イベント 情報

2月7日 (月)~13日 (日) 写真展『飽食時代』@まちづく

リキャラバン

主催:大島登

協力:まちづくりキャラバン

2月11日(土)

あきんど市@東口駅前広場

主催:あきんど塾 2月19日(土)

育てる会議@まちづくりキャラバン 主催:北本らしい"顔"の駅前 つくり実行委員会

2月26・27日 (土・日)

おもしろ不動産イベント#6 お宅訪問ツアー

主催:北本ビタミン実行委員会

*個々のイベントへの問合せは各主 催者又はまちづくりキャラバンへ